	電話加入権	1,964,680	—	—	1,964,680			1,964,680	
	工業所有権仮勘定	33,662,539	26,250,615	11,392,256	48,520,898			48,520,898	
	計	241,994,735	36,691,147	11,392,256	267,293,626	88,119,088	32,120,034	179,174,538	
投資その他の資産	投資有価証券	247,801,910	—	1,412,144	246,389,766			246,389,766	
	長期性預金	33,100,000,000	—	33,100,000,000	—			—	注２(3)
	敷金・保証金	46,033,680	—	—	46,033,680			46,033,680	
	退職給付引当金見返	172,397,403	22,035,150	15,371,587	179,060,966			179,060,966	
	計	33,566,232,993	22,035,150	33,116,783,731	471,484,412			471,484,412	

(注)

１．当期増加額について

⑴　工具器具備品の増加は、主に研究機器の取得によるものであります。

主な内訳：糞便移し替え自動化システム　52,250,000円

ＢＤ　FACSDiscover　Ａ８セルアナライザー　38,000,000円

オールインワン蛍光顕微鏡　24,446,400円

２．当期減少額について

⑴　建物の減少は、主に霊長類医科学研究センターの施設の建て替えによるものであります。

主な内訳：霊長類医科学研究センター検疫棟　320,549,330円

⑵　工具器具備品の減少は、主に研究機器等の譲渡及び除却によるものであります。

主な内訳：ＤＢ構築用システム　350,960,000円

超解像顕微鏡システム　ＥＬＹＲＡＳ．１　68,248,950円

超高分解能飛行時間型質量分析装置　78,246,000円

⑶　長期性預金の減少は、全て令和４年度抗菌薬原薬国産化支援交付金に係る余資金のうち、１年以内に満期が到来するものについて流動資産に振替えたことによるものであります。

⑵　棚卸資産の明細

（単位：円）

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・振替	その他	払出・振替	その他		
未成受託研究	2,701,676,155	1,162,126,620	—	420,765,515	—	3,443,037,260	
計	2,701,676,155	1,162,126,620	—	420,765,515	—	3,443,037,260	

⑶　有価証券の明細

投資その他の資産として計上された有価証券

（単位：円）

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
満期保有目的債券	国債	39,856,125	37,500,000	38,458,266	—	
	第10回利付国債（30年）	39,856,125	37,500,000	38,458,266	—	
	その他の債券	221,224,000	200,000,000	207,931,500	—	
	第89回日本高速道路保有・債務返済機構債券	221,224,000	200,000,000	207,931,500	—	
	計	261,080,125	237,500,000	246,389,766	—	